

海外留学等体験談

出 発 時 学 年	高校 3 年生	
留 学 期 間	2025 年 9 月 6 日 ～ 2026 年 7 月 10 日 (予定)	
留 学 先	国 名	アメリカ合衆国
留学しようと思ったきっかけ (250 字程度)	<p>私が海外に憧れ始めたのは中学生 3 年生の頃で、本格的に留学を選択肢に入れたのは高校生になってからです。それまで特に将来やりたいことを決めきれていなかった私は、できるだけ将来の選択肢を広げようと勉強や生徒会などの活動をしていました。海外の大学は専攻を最初から決めておく必要がないという点と単純に卒業後の選択肢が日本の大学を卒業した後よりも広がると考えて真剣に考え始めました。そして、そのことを知り合いに話すと、偶然その方の知り合いがロータリーの交換留学に関わっておられて、そのつながりでお誘いを受けたのが今回の留学の始まりです。</p>	
留学を終えて・留学する前の自分と比べて (300 字程度)	<p>留学する前の自分と比べて大きく変わったのは、当たり前を感じる常識だと感じています。例えば、私が留学しているイサカという地域は有名な大学があることから、特に国籍や性別の面で非常に多様性豊かな街です。日本では、ほとんど日本人としか生活をしない上に私の知り合いに同性愛者の方はいなかったのだからこちらに来てからその多様さに圧倒されました。一度、友達の恋愛の話をしている時に同性愛者の方への配慮が足りていないような発言をしてしまったことがあり、それ以来自分の当たり前を特に疑い、意識しながら生活をするようになりました。今では毎日のようにヨーロッパ、アジア、中東などさまざまな国籍の人と触れ合い、自分の中での当たり前が変わってきていると感じています。</p>	
印象に残っていること 苦労したこと (150 字程度)	<p>印象に残っていることは年があける直前のダンスパーティーです。今まで一度もダンスパーティーをしたことがなかったので単純に驚いたのと、やはり恥ずかしさもありダンスの輪に入るのに少し苦戦しました。ただ、周りを見るとみんな上手い下手に関わらずただ音楽とその状況を楽しんでいて、ここで行かなかったら後悔すると思って最終的にはダンスに参加しました。アメリカの生活の中で初めてで馴染みのないことに挑戦するのは毎回少し勇気が必要ですが、それを乗り越えるごとに楽しさと自信がついてくるのでこれからも新しいことに飛び込んでいきたいと思います。</p>	

<p>将来について・今後の目標 (150字程度)</p>	<p>まだ将来の目標は決めきれていませんが、今後の目標としてはアメリカのリベラルアーツカレッジへの進学を目指しています。そのためには英語力と自分の個性、将来のビジョンが必要なので力をいれて頑張っていきます。さらに直近の目標としては日本について多くの人に知ってもらえるような活動を学校の日本クラブで実行することを目指しています。</p>
<p>留学を希望する人へアドバイス (150字程度)</p>	<p>私のアドバイスは、留学の準備としては、難しい英単語やリーディングより絶対にリスニングをしたほうがいいということです。個人的な考えとして4技能の中で一番大切だと思います。まず、聞こえないと何をしたいかわからない、質問に答えられないなど人間関係や生活に深く関わってきます。出発する前に戻れるならリスニング対策を一番にしたいと思います。</p>

